

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 11 月 1 日(2024.11.1)

【公開番号】特開 2023-122035(P2023-122035A)
【公開日】令和 5 年 9 月 1 日(2023.9.1)
【年通号数】公開公報(特許)2023-165
【出願番号】特願 2022-25456(P2022-25456)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 10 月 24 日(2024.10.24)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御されることを示唆する所定演出を実行可能であり、
前記所定演出は、割れ前兆画像を表示した後に、該割れ前兆画像に対応した破片画像を
表示する演出であり、
前記所定演出において前記破片画像が表示された後の背景画像として、第 1 背景画像と
、該第 1 背景画像よりも前記有利状態に制御される期待度が高いことを示唆する第 2 背景
画像と、を含む複数の背景画像のうちの何れかの背景画像を表示可能であり、
前記所定演出において前記破片画像を表示する前に、複数の態様のオブジェクト画像の
うちの何れかの態様の前記オブジェクト画像を表示可能であり、
前記オブジェクト画像の態様に応じて、前記所定演出において前記破片画像が表示され
た後に何れの背景画像が表示されるかを示唆可能であり、
前記オブジェクト画像が表示される前にエフェクト画像を表示可能であり、
前記エフェクト画像が表示された後に前記オブジェクト画像が表示される場合と前記オ
ブジェクト画像が表示されない場合とがあり、
前記第 1 所定演出において前記破片画像が表示されるレイヤよりも上位のレイヤに特定
画像を表示可能であり、前記特定画像が表示される前期期間では前記破片画像の視認性が
低く、前期期間より後の後期期間では、前期期間よりも前記破片画像の視認性が高い
ことを特徴とする遊技機。

30

40

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 6
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 6】

() 可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御されることを示唆する所定演出を実行可能であり、
前記所定演出は、割れ前兆画像を表示した後に、該割れ前兆画像に対応した破片画像を
表示する演出であり、

50

前記所定演出において前記破片画像が表示された後の背景画像として、第 1 背景画像と、該第 1 背景画像よりも前記有利状態に制御される期待度が高いことを示唆する第 2 背景画像と、を含む複数の背景画像のうちの何れかの背景画像を表示可能であり、

前記所定演出において前記破片画像を表示する前に、複数の態様のオブジェクト画像のうちの何れかの態様の前記オブジェクト画像を表示可能であり、

前記オブジェクト画像の態様に応じて、前記所定演出において前記破片画像が表示された後に何れの背景画像が表示されるかを示唆可能であり、

前記オブジェクト画像が表示される前にエフェクト画像を表示可能であり、

前記エフェクト画像が表示された後に前記オブジェクト画像が表示される場合と前記オブジェクト画像が表示されない場合とがあり、

10

前記第 1 所定演出において前記破片画像が表示されるレイヤよりも上位のレイヤに特定画像を表示可能であり、前記特定画像が表示される前期期間では前記破片画像の視認性が低く、前期期間より後の後期期間では、前期期間よりも前記破片画像の視認性が高いこと特徴としている。

20

30

40

50